

■日時 令和6年8月15日(木) ■天候 晴れ

東京都立稔ヶ丘高校 対 天理高校

■球場 明治神宮野球場 第2試合 3回戦 準々決勝 ■試合時間 2時間07分 ■備考

■審判 球審:牧野 塁審:竹本 福田 松山

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
天理高校	東近畿・奈良	2	0	2	0	0	1	0	0	1	6	11	1
稔ヶ丘	東京3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4	2

天理高校

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	捕	片山 蒼四郎	5	2	2	1	中安		中安		右飛		三ゴ		左飛				
2	右	肥後 一希	3	1	2	0	左安		投犠		中安		一ゴ		四球				
3	三	船越 功	4	1	2	3	中2		右2				四球		三ゴ				
4	遊	高尾 昂志	4	0	0	0	三振		三ゴ				三振		三振				
5	一	小西 健太	2	0	1	1	死球		三振				中安		四球				
6	左	中林 章太郎	5	0	0	0		遊直		二ゴ			三ゴ		二飛				
7	二	奥田 泰人	3	1	1	0		捕飛		四球			投失						左2
8	投	鈴木 快	1	0	0	0		二飛											
8	打	鳥居 直道	1	0	0	0				三邪									
8	打	大橋 喜治	1	0	0	0							三振						投犠
9	中	水田 一成	4	1	3	1			三安		左安			三振					中安
合計			33	6	11	6	残塁:6 併殺:0												
備考																			

■バッテリー

投手	捕手
鈴木 快	片山 蒼四郎
大橋 喜治	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
鈴木 快	#	12	2	5	1	0	57
大橋 喜治	#	24	2	4	5	1	89

稔ヶ丘

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	三	辻 晴輝	4	0	0	0	遊飛		遊飛			三振		三振					
2	中	田中 克典	3	0	0	0	三振		三振			死球		三ゴ					
3	一	野中 大樹	4	1	2	0	左2		三振			三ゴ							右安
4	二	小野田 紘也	3	0	0	0	中飛			一失		四球							中飛
5	投	小松 稔季	4	0	1	0		右安		三邪			投ゴ		二ゴ				
6	右	大関 琉之介	1	0	0	0		投犠		三振			四球		死球				
7	左	飯塚 陽向	2	0	0	0		三振			三振		三犠						
7	右	高鍋 拓未	0	0	0	0													四球
7	走	山下 真弥	0	0	0	0													
8	捕	三宅 健太	3	0	1	1		四球			投ゴ		一飛		左安				
9	遊	野崎 想来	4	0	0	0		三振			三ゴ			捕飛	三ゴ				
合計			28	1	4	1	残塁:8 併殺:0												
備考																			

■バッテリー

投手	捕手
小松 稔季	三宅 健太

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
小松 稔季	#	39	11	7	5	6	153

■戦評

15日神宮球場で行われた第二試合は奈良県代表、天理高校と東京都第3代表、東京都立稔ヶ丘高校との準々決勝となった。天理高校は初回、一番片山はセンターへ、二番肥後は左翼へ、それぞれ安打で出塁すると、三番船越がセンターへの二塁打を打ち2点を先制した。対する稔ヶ丘は二回に5番小松がライトへの安打で出塁、六番大関が犠打、八番三宅が四球を選んでランナー一塁、三塁のチャンスを作るも、九番野崎が三振に倒れ無得点に終わった。天理高校は3回にも9番水田が三塁方向へのセーフティーバントで出塁すると、続く片山のセンターへの安打でランナーが本塁へ生還し追加点を奪い、更に、3番船越がライトへの二塁打を放つなど、稔ヶ丘を突き放す展開となった。何とか追いつきたい稔ヶ丘高校だったが、天理高校二番手投手の大橋の前に八回まで無安打に抑えられていた。しかし、九回裏先頭の野中がライト前への安打で出塁すると、後続の打者も四死球等で続き、八番三宅の左翼前への安打で一点を返したが、天理高校の守備も堅く9番野崎はサードゴロに倒れ試合終了。6対1で天理高校が勝利した。